

会報 エコネットはんのう

編集・発行 / はんのう市民環境会議

平成19年度定期総会を開催しました

6月2日(土)に市民会館小ホールを会場に、平成19年度定期総会が、沢辺飯能市長、佐野市議会議長を来賓に迎え、開催されました。

総会では、平成19年度の事業報告、収支決算の承認に続き、役員の一部改選として、4名の方が選出されました。また、事業計画案、収支予算案を審議し、全ての議案について原案どおり承認されました。

平成19年度における活動のテーマは、「活動の環をさらに広げよう」です。

会場のホワイエに展示コーナーを設け、谷津田の再生・活用事業の紹介や自然環境部会の自然観察会等の様子、NPO 法人天覧山・多峯主山の自然を守る会の活動紹介などのパネル展示を行いました。



役員の一部改選により新委員が選出されました

異動、退職等に伴う各団体代表者の一部委員の改選を行ないました。

新副会長 高澤 謙 蔵(自治会連合会)

新委員 小久保 雅章(飯能青年会議所) 小池 昇(西川広域森林組合)

藤本 健 児(丸広百貨店飯能店)

事業計画・予算のあらましをお知らせします

(1) 事業計画

今年度のテーマは、昨年度のテーマをさらに進展させるべく「活動の環をさらに広げよう」です。子どもから大人まで各世代が参加いただける事業の実施により、多方面への参加を呼びかけ、活動の環をさらに広げたいと思います。

本会の今後の中心事業となる谷津田の再生・活用事業(仮称)ほたるの里整備事業は、天覧山脇にある長年放置されていた谷津田(やつだ・湿地)を借受け、ホタルやカエル、トンボなどが群生していた昔の谷津田に近づく取り組みです。この場所が、将来の飯能市のシンボリックなエリアとなるよう活動を行っていきたいと思います。

また、情報提供については、会の活動を積極的にPRし会員の拡大を図るとともに、会報を定期的に発行し、多くの方に部会活動やイベントにご参加いただけるよう努めていきます。

(2) 収支予算

今年度の収支予算を137万4千円とし、(仮称)ほたるの里整備事業を始めとする部会活動や会報の発行、イベント等を開催します。



(3) 各部会の活動計画

専門部会の平成19年度における活動内容をご紹介します。会員の皆さんは、どの部会の活動にも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしています。

《自然環境部会》

自然環境部会では、次の事業に取り組みます。

毎月1回の定例会議(3部会合同会議)の開催

(原則、第4土曜日、夜7~9時、富士見公民館で開催します)

(仮称)ほたるの里整備事業

天覧山・多峯主山周辺のルールづくり

飯能市の自然環境マップづくり

自然観察会、自然環境講座の開催 ほか

《生活環境部会》

生活環境部会では、飯能がよりよい環境を維持していくために、我々自身で何ができるのか模索していきます。

- 1) 飯能市街の美化の施策...市街地清掃活動、鉢植えを含む植樹
- 2) 飯能市民の環境に対するモラルの高揚を図る
不法投棄、ポイ捨ての問題
- 3) 将来を担う青少年への環境問題の啓発



《地球環境部会》

地球環境部会では、森林文化都市宣言をした飯能の特徴を活かせ、地球に直接的な活動として、昨年に続き“苗づくりプロジェクト”を実施します。

里山などでの植生分布調査、果実採集を行い、苗床づくり、種まき、苗木の配布などを企画しています。秋に開催される、「人と緑かがやきフェスタ」で、育苗した苗木のポット配布を予定しています。

部会活動報告(3月~6月)

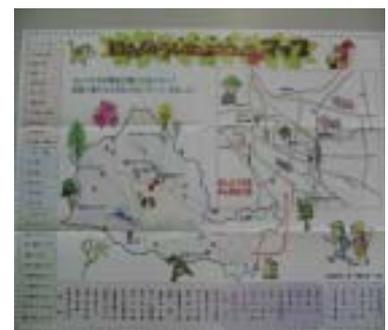
《自然環境部会》

自然環境マップづくり 3月8日~5月3日、計5回開催

飯能市全域の様々な動植物についてマップにしてみようということで、マップづくり実行委員会が設立され第一弾として、植物編~野山で出会える植物たち~を作成しました。

今後は、動物編、魚編としてシリーズ化し、いろいろな飯能の自然に関する情報をマップ化していきたいと思います。

なお、飯能新緑ツーデーマーチや6月の環境映画会でマップの配布を行ないました。



自然観察会 4月8日(日) 5月13日(日)開催

4月は「さくら、さくら、山桜」の巻として、天覧山から多峯主山一帯の山桜を堪能しました。満開のサクラの中、山桜の多さに気づかされました。

5月は「新緑の中へ」の巻として、新緑に包まれた風薫る天覧山周辺を、植物を中心に観察をしました。森林浴も満喫し、最高に気持ち良い1日でした。



講演会 4月15日(日) 会場：飯能市郷土館 33名参加

名栗を知る講演会の第2回目「奥武蔵の峠」と題し、浅見美寛氏を講師にお招きし、鳥首峠や妻坂峠、顔振峠などにまつわる伝説や魅力について、わかり易くお話いただきました。講演会は、第3回目も予定しておりますので、ご期待ください。

《生活環境部会》

清掃活動 3月18日(日) 集合場所：郷土館前 12名参加

生活環境部会の活動として、第1回目の清掃活動を行ないました。当日は、ニット-冷熱製作所の社員の方も(社長さんまで!)参加していただき、市民会館から飯能駅にかけてポイ捨てごみの収集を行ないました。収集量は20kgでした。

作業中、何人もの方にお礼やねぎらいの言葉をかけられ、清々しい気分になりました。

《地球環境部会》

地球環境部会では、「苗づくりプロジェクト」事業として、いろいろな団体と連携し事業を実施しています。残念なことに今回の部会報告は、5月の苗床づくり、6月の種子採取が、雨にタタラれ中止となってしまいました。

植生分布調査 4月8日(日)開催

自然環境部会と合同で、天覧山、多峯主山周辺の咲きほこるヤマザクラを楽しむとともに、植生分布調査を行ないました。

○ヤマザクラの種まき(森のようちえん 森づくり事業共催)

6月24日(日)市が所有する美杉台公園の東側にある緑地で、ヤマザクラの種まき、イロハモミジのポット植えの作業を行ないました。お昼の時には、緑あふれる自然の中で、野草のてんぷらを美味しく味わいました。



3月開催の森づくり事業の様子

《3部会合同会議》

毎月開催している合同会議です。時間を区切り、各部会の情報や取り組みについて、意見交換を行なっています。どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

○3月31日、4月28日、5月26日(いずれも土曜日、午後7時から9時)

- ・自然環境部会では、主に環境マップづくり、天覧入り谷津田の再生・活用事業について話し合いました。谷津田については、ルールづくりが必要との観点から、周辺のルールづくりについて議論を交わしました。
- ・地球環境部会では、苗づくりプロジェクトについての活動として、ヤマザクラの分布調査、種子採取、ほ場整備活動等について報告がありました。
- ・生活環境部会では、3月に実施した清掃活動の報告、今後の活動について話し合いました。

○6月23日(土)午後7時から9時まで 51名参加

市職員等による桜の森計画の説明会を開催しました。経緯や計画候補地などについての説明後、質疑応答を行ないました。今回は会員のほかに中居、中山自治会長さんをはじめとする、地区関係者も多数参加され、短い時間でしたが、活発な意見が交わされました。



《全体事業》

○飯能新緑ツーデーマーチ 5月19、20日の2日間

昨年に引き続き、はんのう市民環境会議がクリーンウオ - クのブースを担当し、中学生ボランティアと一緒にウオ - カーへごみ袋などの配布を行ないました。

また、自然環境部会のマップづくり実行委員会が作成した環境マップを配布しました。

○環境映画会「草刈り十字軍」上映 6月2日(土) 市民会館小ホール

6月の環境月間事業として、映画「草刈り十字軍」を上映しました。今年は、森林文化都市宣言推進事業として、谷津田の再生・活用事業の実施や「人と緑かがやきフェスタ」を開催する年にふさわしい映画でした。

知名度の低い映画にもかかわらず、約230の方が鑑賞されました。



○まちなか清掃活動 6月9日(土) 午前9時から

当日は天気不安定で、時折ポツリ、ポツリと雨が落ちてきましたが、予定通り実施できました。本会会員のほか市民、環境衛生推進協議会会員、市役所職員が市役所に集合し、飯能駅、東飯能駅周辺市街地のポイ捨てごみの収集作業に汗を流しました。

沢辺市長も含め総勢106人により、100kgのごみが集まりました。重量には反映されませんが、タバコの吸殻がかなり多くありました。



雨が降りそうでしたが、絶対のごみ拾い日よりとなりました。



分別作業の様子
可燃ごみが半分を
占めました。

編集後記：今年は平年に比べ約1週間遅れて「梅雨入り」しました。その後も梅雨らしい天気が続かず更に、気象庁の予測では「ラニーニャ現象」の影響で、全国的に「梅雨明け」が早まり、今年は暑い夏(酷暑)が続くと言われていきます。早くも西日本では渇水対策本部が設置され、取水制限や節水に取り組んでいる自治体があります。飯能においても、今後平年並みの降水量が期待できないと、この夏は水不足の懸念があります。

私達は「キレイな水と空気」に恵まれており、節水の意識が希薄になるのは否めない事実ですが、ガソリンより高い「ペットボトル入り飲料水」を備蓄しなくてもいいように、毎日の生活の中で節水を意識し、一滴の水でも大切に今年を乗り切りたいと思います。

東京都水道局の「世帯人員別の平均水道使用量」調査によると、2人家族では1ヶ月16m³、3人の場合は22m³、4人家族の場合は27m³だそうです。一人一日当りで見ると平均240ℓ、2ℓ入りペットボトルにして毎日120本使用しています。皆様のお宅ではいかがでしょうか。(広報委員長：伊藤知夫)

(注記) ラニーニャ現象：太平洋赤道域の海面温度が基準値より低い現象で「エルニーニョ現象」とは逆の現象。

気象庁の発表によると、この現象は今年秋まで続くと予測されている。



はんのう市民環境会議事務局

飯能市環境部環境緑水課

住所 〒357-8501 飯能市双柳1-1

電話 042(973)2111(内線701)

FAX 042(971)2393

Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp

環境月間事業協力団体一覧

「不法投棄は許しません！」



ボディパネル貼付協力団体

	事業所・団体名	所在地	枚数
1	(有)飯能清掃センター	南 町	20
2	(株)椿本チェーン埼玉工場	新 光	10
3	(株)丸広百貨店飯能店	柳 町	6
4	国際興業(株)飯能営業所	柳 町	20
5	西武バス(株)飯能営業所	美杉台	20
6	ときたサービス(有)	上 畑	6
7	(株)文化新聞社	柳 町	6
8	西川広域森林組合	阿 須	4
9	飯能市農業青年会議所		6
10	飯能一般廃棄物処理(協)	双 柳	10
11	飯能衛生(株)	阿 須	18
12	新電元工業(株)	南 町	4
13	飯能整形外科病院	東 町	2
14	森の番人		6
15	飯能市役所(公民館ほか)	双 柳	62
協力団体数		15 団体	配布枚数 200 枚

環境月間清掃活動協力団体

	事業所・団体名	所在地	実施日等
1	(有)飯能清掃センター	南 町	6 / 13
2	(株)椿本チェーン埼玉工場	新 光	6 / 28
3	(株)丸広百貨店飯能店	柳 町	6 / 4
4	新電元工業(株)	南 町	6 / 25
5	飯能市立双柳小学校	双 柳	6 / 17, 6 / 9 参加
6	(株)ニッソー冷熱製作所	双 柳	6 / 9 参加
7	駿河台大学	阿 須	6 / 9 参加
8	NPO法人 西川木楽会	飯 能	6 / 9 参加
9	飯能市立南高麗小学校	下直竹	6 / 9 参加
10	飯能市環境衛生推進協議会	双 柳	6 / 9 参加
11	飯能市役所	双 柳	6 / 9 参加
協力団体数		12 団体	